



ロータリー 2000:
活動は一 堅実、
信望、持続

ROTARY 2000:
ACT WITH
CONSISTENCY, CREDIBILITY,
CONTINUITY

1999-2000年度

RI会長

カルロ・ラビッツァ

第2640地区ガバナー

成川 守彦

事務所 海南市日方1294
〒642-0002 海南商工会議所内
TEL (073) 483-0801
FAX (073) 483-2266
例会日 毎週月曜日 12時30分
♣第1例会のみ 18時30分
於 商工会議所4F
会長 深谷政男 幹事 土井元司
SAA 谷脇良樹
会報委員会 ◎花田宗弘○田村能孝
冷水正雄 田中昌宏
吉野 稔 小椋孝一

四つのテスト

- ①真実か どうか
②みんなに公平か
③好意と友情を深めるか
④みんなのためになるか どうか

海南東ロータリークラブ Kainan East Rotary

DISTRICT 2640 CLUB WEEKLY BULLETIN

本日のプログラム

平成11年12月27日 第1167回例会
PM 6:30 ~ 於 海南商工会議所 4 F
夜間忘年例会

次回のお知らせ

平成12年1月17日 第1168回例会
PM 6:30 ~ 於 和歌山ターミナルホテル
新年夫婦例会

前回の報告

- 平成11年12月20日 第1166回例会
PM 12:30 ~ 於 海南商工会議所 4 F
1. 開会点鐘 深谷 政男 会長
 2. ロータリーソング 「我等の生業」
 3. お客様のご紹介 海南税務署長 桜井 精四郎 様
 4. ビジター紹介 有田南RC 片山 吉定 様
 5. 会長ゲスト ローターアクト 中山 浩志 様
 6. 出席報告 会員総数 72名 出席者数 47名
出席率 78,33% 前回修正出席率 88,24%
 7. 会長報告 深谷 政男 会長

ゲストの桜井署長様、お忙しい中、卓話をお引き受け頂き有難うございます。ビジターの片山様、ローターアクトの中山君、ようこそお越し頂きました。中山君には1月にポリオプラスの一斉投与でインドに行ってもらえるとのことありがとうございます。

昨夜マカオが中国に返還され、巨大化された中国が台湾も一緒にとの考えを推し進めている中、弱体化された日本の証券会社、銀行がアメリカの投資家に買収されております。昨今の不況で民間企業のリストラは進む一方で、公官庁もリストラに取り掛かっておりますが、国会議員の定数削減が先送りとの事ですが、我々中小企業に関する景気浮揚の為の何点かの法律が決定されましたが、相続税、介護に関する件は先送り状態。国会で決まっておる事が、我々が如何にしてその法律を利用して節税すれば良いのかに關してのお話しもお時間の取れる時に再度お話しをお願い出来ればと思います。

師走に入り年次総会で次期役員も決まりほっとしている間に、日のたつのも早く来週の例会は1999年最後の会となりますので、親睦委員会の方々が張り切って例会を忘年会として開催して頂けるとの事で準備して下さっておりますので、皆さん全員のご出席をお願い致します。

今年が一番の関心事はY2K=Year 2000=(2000年問題)で多少報道がパニックを起こしそうになってきておりますが、2000年を迎えて何も問題が無い為にも、コンピューターに頼らないで、大切なものはプリントしておきたく思っております。その他の事は報道に迷わされずに自分の判断で見通しをつけてゆきたく思っています。

E-mail : rotary@kankyo.co.jp

URL: http://www.kankyo.co.jp/rotary/kainan-east

8. 幹事報告

○例会臨時変更のお知らせ

高野山RC 1月7日(金)→1月7日(金)
PM5:00~ 花菱4F

○休会のお知らせ

和歌山東南RC 1月15日(土)

○レート変更のお知らせ

平成12年1月1日より 1US\$=104円

9. 委員会報告

○社会奉仕委員会

書き損じ葉書、使用済テレホンカード、切手の収集取扱いは1月一杯となっていますのでよろしくお願い致します

○親睦活動委員会

次回12月27日の忘年例会には多数参加頂ける様お願い致します

○ローターアクト 中山 浩志 会長

1月20日よりワクチン投与の一員として大峯幹事と共にインドに行くことになり、当クラブより補助金を頂き有難うございました。

お礼申し上げます。詳しい情報につきましては帰国後報告させていただきます。

10. ゲスト卓話 桜井 精四郎 様

『国税庁50年の歩み』

1. 国税庁の概要

(1) 国税庁の仕事… (国税庁はどんな仕事をするところですか?)

・納税者が自ら進んで適正な申告と納税を行える環境整備に取り組んでいます。

・適正、公平な課税の実現にむけての多様な活動を行っています。

・経済、社会の変化に迅速に対応できる税務行政に取り組んでいます。

(2) 広報・相談体制… (税の情報をどのように国民に提供しているのですか?)

・親しみやすく分かりやすい広報、相談体制を目指して。

・テレビ、ラジオ、インターネットなど色々な方法で情報を提供しています。

・税に関するさまざまな相談が全国の税務相談室に寄せられています。

(3) 適正・公平な課税… (適正・公平な課税はどのように守られているのですか?)

・正しい申告へのお手伝いが税務行政の基本です。

・税務調査を行い適正、公平な課税の実現に取り組んでいます。

・滞納には、原則として滞納処分を行います。

・不正には徹底した姿勢で取り組んでいます。

(4) 国際化・高度情報化… (国税庁のこれからの大きなテーマはなんですか?)

・高度情報化社会に対応した税務行政を目指します。

・税務行政の高度化を図るKSK (国税総合管理) システムの導入。

2. 国税庁50年の歴史

(1) 国税庁の発足・シャープ勧告

国税庁は、全国統一的な税務行政を推進するための専門組織として昭和24年に生まれました。

(2) 経済成長下の税務行政

昭和30年代以降日本は高度成長期を迎え、税制・税務行政も大きく発展しました。

(3) 関係民間団体の活動

さまざまな民間団体が申告納税制度のさらなる発展のため、多彩な活動を行っています。

(4) 現代の税務行政

社会経済への的確な対応を目指して、さまざまな取組を行ってきました。

・消費税の導入と機構改革。

・土地税制などへの対応。

・現代の日々多様化するニーズへの対応に努めています。

(5) 国税庁50年の歩みと社会情勢

50年間、社会の変遷とともに歩んできました。

3. 知っておきたい税情報

(1) 財産をもらったとき

(2) 財産を相続したとき



右側 海南税務署署長 桜井 精四郎様

ニコニコ・米山・BOX

倉橋 利幸君 60才の還暦を機に家内と共に西国33ヶ所巡りをして参りました

橋本 憲紹君 倉橋君に必ずや御加護があるでしょう

深谷 政男君 先週は急用で欠席し、上中副会長にお世話になりました

土井 元司君 中尾君SAA御苦労さまです
小椋 孝一君 先日塩崎さんに息子がお世話になりました

中尾 享平君 初めてSAを体験します

瀬藤 友子君 桜井署長様、御苦労様です